

# 青翔中だより

2月号 平成30年2月22日 苫小牧市立青翔中学校



教育目標  
～自立～  
～貢献～  
～創造～

## 「恩返し」とは？

校長 中川 恵介

連日、平昌オリンピックでの日本人選手の活躍が報道されています。こうした中、よく耳にするのが「メダルをとって支えてくれた人たちに恩返しをしたい」という選手の言葉です。

ちなみに広辞苑で調べると、恩返しとは「受けた恩に報いること」と書いています。

ところで、3年生の高校入試の面接練習で「尊敬する人物は？」と質問すると、ほとんどの生徒が「両親です」と答えます。その理由の多くは、育ててもらっていることへの感謝です。

恩返しと言えばよく「親に」と言われますが、「恩返ししたい時に親はいない」とも言います。しかし、親は子どもから恩を返してもらうために子育てをしているわけではありません。

言い換えるならば、恩をかけた多くの方は、いわゆる「見返り」などを求めているのです。

すなわち「恩返し」の本当の意味は、恩をかけてくれた人に返すものではなく、受けた恩に報いるためにも、その恩を他の多くの人に渡してあげることなのです。

ラグビーの大学選手権で9連覇中の帝京大学ラグビー部では、入学したばかりの1年生に余裕を与えるために最上級生の4年生が掃除や雑用をするそうです。

こうした恩恵を受けた1年生が上級生になった時に後輩たちに同じことをしていくのが伝統になっているそうです。

私が高校生の時の部活動において、試合に出ることができない3年生が多くいる中、下級生の私が試合に出ていました。先輩たちは皆優しく、そのおかげで、のびのびとプレーすることができました。

ある日、監督に呼ばれ「今の自分があることをよく考えなさい。自分がしてもらったことを後輩に同じようにしてあげることがお前の役目だ」と言われたことを今でも覚えています。

「恩返し」とは、感謝の気持ちを行動で表し、たくさんの人にその思いを伝えていくことです。

卒業・進級の時期がもうすぐ訪れます。

3年生は、多くのことを後輩たちに伝え、この学び舎を巣立ってほしいと思いますし、1・2年生は、新しく入学してくる後輩たちに思いやりをもって迎えてほしいと願っています。

## トピック ～女子バレー部にも伝統あり！～

2月17日（土）に苫小牧市立啓北中学校体育館で「第31回1年生バレーボール大会（女子）苫小牧地区予選」が開催され、本校女子バレーボール部の1年生が出場しました。

1年生が試合をしている中、試合がない2年生は終始応援役に徹していた。一日中、自分事のように・・・その甲斐あって、決勝戦へ進出。

試合終了後、1年生全員が2年生のところに集まり、「応援ありがとうございました」と感謝の気持ちを述べていました。心温まるいい光景でした。青翔中学校にも伝統あり！

結果は、準優勝となり、3月4日に開催される2次予選ブロックリーグ（札幌）に出場することとなりました。

## 本音でトーク！～子育て研修会～

2月16日（金）18:00から

本校体育館で、拓勇小学校PTA・拓進小学校PTA・青翔中学校PTAの3校の共催による「青翔中学校区子育て研修会」が開催されました。

運営者を含め60名強の参加の中、各グループごとにテーマをきめて、約1時間にわたり、和やかな雰囲気の中でグループ討議が進められました。

各グループでは、「スマートフォンの活用について」「学習面（家庭学習等）について」「部活動について」などが、討議の柱に設定されていました。

参加者からは、「あっという間に1時間がたった」「同じ悩みを抱えている方がいて、自分一人じゃないと思えた」「リアルな話ができてよかった」「家庭でのしつけが一番大事だと感じた」などの声（アンケートから）がありました。



# 「自分から行動する」スキー研修

1月24日(水)・25日(木)、2年生の宿泊研修が

「登別サンライバスキー場」で行われました。天候に恵まれたとは言えませんが、降りしきる雪の中、充実したスキー研修を行い、思い出深い2日間となりました。

大半の生徒が初めてのスキー経験でしたが、インストラクターの指導の下、たった2日間でグレンデを意欲的に滑走する姿がいたるところで見られました。

宿泊は「登別万世閣」で、食事は夕食・朝食とも大広間で一緒に食べました。最近では珍しい大勢のお膳での食事に、生徒たちも目を輝かせながら楽しく食事をしていました。また、食事中に青翔中若手軍団?(小田t・小林剛t・阿部辰t・北川t・佐々木t)が登場するなど、心強い応援も見られました。

その後のレクリエーションでは、係生徒が企画したゲームで、大いに盛り上がりました。

何より素晴らしかったのは、自分から時間やきまりを守ろうとする意識の向上、そして、学年全体で盛り上がりようとする一体感がみられたことです。今回のスローガン「自分から2STEP UP~時間厳守から始まる成功~」を意識した取組が、今後の学校生活につながる体験となりました。



## 青翔中の生徒たちの活躍

### <冬休み読書感想文コンクール>

「優良賞 亀田さん(1年生)」

### <全道中学生の税をテーマとしたポスター募集>

「北海道教育委員会教育長賞 木村さん(2年)」

「北海道胆振総合振興局長賞 小山さん(2年)・近藤さん(2年)」

### <市内小中学校書き初め展>

(1年) 特選	3名	金賞	13名
(2年) 特選	5名	金賞	7名
(3年) 特選	5名	金賞	6名



左記、39名の作品は、2月10日(土)~2月16日(金) 苫小牧市文化会館ロビーに展示されました。

### <吹奏楽部>

北海道アンパルコンクール日胆地区予選中学校の部 「管打8 金賞」「金管8 金賞」「管打6 銀賞」「管打7 銀賞」

北海道管楽器個人コンクール中学生の部 「銀賞 田代さん(1年)」

### <アイスホッケー部>

苫小牧民報社杯争奪中学生新人アイスホッケー大会 「合同C(青翔・啓北・明倫・鷗川) 第3位」

北海道アイスホッケー連盟会長杯争奪道南地区中学生新人アイスホッケー大会 「合同C(青翔・啓北・明倫・鷗川) 第3位」

### <男子バスケットボール部>

苫小牧地区中学校冬季バスケットボール大会 「男子Aブロック 優勝」

### <卓球部>

第29回ニッタク杯西胆振中学校卓球大会 男子団体 「青翔中学校A 第3位」「青翔中学校B 第3位」

女子団体 「青翔中学校A 優勝」「青翔中学校B 第3位」  
女子個人 「優勝 山道さん(2年)」

## 2・3・4月の行事予定

### 2月

26日(月)	北星女子高校一般合格発表
27日(火)	10組・通級保護者説明会 駒澤・札幌日大高校一般合格発表
28日(水)	全校協議会 札幌第一・北海・立命館高校一般合格発表、苫高専一般合格発表

### 3月

1日(木)	1・2年参観日 2年進路説明会
2日(金)	苫高専一般合格発表
5日(月)	公立高校一般入試(下見)
6日(火)	公立高校一般入試(学力検査)
7日(水)	公立高校一般入試(面接等)
9日(金)	送別集会
10日(土)	合唱まつり(市民会館)
12日(月)	卒業式総練習 3年同窓会入会式

12日(月)	札幌高等養護学校見学会
13日(火)	卒業式前日準備
14日(水)	第9回卒業証書授与式(1年生の参加なし)
16日(金)	公立高校合格発表
17日(土)	当別町中学卓球交流大会
18日(日)	登別会長杯卓球大会
19日(月)	職員会議
20日(火)	大掃除 卒業式(拓勇小9:30・拓進小9:05)
21日(水)	<b>春分の日</b>
22日(木)	10組体験入学会
23日(金)	修了式・離任式
<b>4月</b>	
4日(水)	学級発表(1年11:00, 2年13:30, 3年9:00)
6日(金)	着任式・始業式
9日(月)	第10回入学式(新2年生の参加なし)